

2023.03.15

「太陽光 PPA 事業」「低炭素エネルギー普及拡大と地域共創スキーム創出」および  
「避難所等のレジリエンス強化」の共同検証に関する基本合意書を昭島市などと締結

昭島ガス株式会社

昭島ガス株式会社(社長：平畑 文興、以下「昭島ガス」)は、このたび、「カーボンニュートラルシティの実現に向けた包括連携協定」に基づき、昭島市(市長：白井 伸介)、東京ガス株式会社(社長：内田 高史、以下「東京ガス」)の3者で、「太陽光 PPA 事業」および「低炭素エネルギー普及拡大と地域共創スキーム創出」の共同検証に関する基本合意書を締結しました。

また、昭島市、東京ガス、日本カーソリユーションズ株式会社(社長：高島 俊史)との4者で、「避難所等のレジリエンス強化」の共同検証に関する基本合意書を締結しました。

### 1. 太陽光 PPA 事業の共同検証概要

〈期間〉 2023 年 3 月～2024 年 2 月(予定)

〈内容〉 昭島市庁舎と駐車場などの公共施設への太陽光発電設備の導入に向けて、対象施設の選定と現地調査、太陽光パネルの設置計画検討・導入費用算定等

#### ※太陽光 PPA について

太陽光 PPA(Power Purchase Agreement：電力購入契約)とは、設備設置事業者(PPA 事業者)が施設に太陽光発電設備を設置し、施設側は発電した電気を購入する契約のことです。屋根貸し自家消費型モデルや第三者所有モデルとも呼ばれており、施設側は設備を所有しないため、初期費用の負担や設備の維持管理をすることなく、再生可能エネルギー由来の電気を使用することができます。

### 2. 低炭素エネルギー普及拡大と地域共創スキーム創出の共同検証概要

〈期間〉 2023 年 3 月～2024 年 2 月(予定)

〈内容〉・市民および市内企業への低炭素エネルギーの普及に向けたエネルギーメニューの開発、採用促進策の検討  
・環境教育の推進による省エネ行動への変容促進

### 3. 避難所等のレジリエンス強化の共同検証概要

〈期間〉 2023 年 3 月～2024 年 2 月(予定)

〈内容〉 災害時の避難所等を対象とした常用非常用兼用電源設備※1 やパワーコンディショナー(V2H※2、V2L※3)の最適配置検討、導入費用算定、導入計画策定等

※1 EV、太陽光発電設備や蓄電池、停電対応型のガスヒートポンプエアコン・ガスコージェネレーションシステム等の設備導入を想定

※2 「Vehicle to Home」の略で、EV等の大容量バッテリーから電力を取り出し、分電盤を通じて家庭の電力として使用できる仕組み

※3 「Vehicle to Load」の略で、EV等の大容量バッテリーから電力を取り出し、電気機器に電力供給を行う仕組み

昭島ガスは、今後もカーボンニュートラルシティ実現に向けた具体的な取り組みを進めてまいります。

〈参考：包括連携協定イメージ図〉

